

あらためて事業の意義について

- ✦ 以上見てきたように、沖縄市は、**人口の面で高いポテンシャル**を有している一方で、失業率や生産額といった数字に表れているように、**実態としての社会経済状況は大変厳しいもの**があります。また、観光を中心とした誘客を図り、地域内外との交流機会を増やしていく上で鍵となる**誘客資源や滞在機能、そして何よりも海に接する場(海岸線)**が他の市町村と比べて著しく不足している状況にあります。
- ✦ このような背景の中、自然と共生する島づくりを目指した泡瀬人工島事業は、砂浜や干潟など**海域環境の変化に富み、親水性機能を合わせ持った約6kmに及ぶ新たな海岸線を創出するとともに、これら自然資源や地域特有の歴史・文化資源などを生かした特色ある観光・交流空間の形成を通じ、新たな雇用を創出していく事業**です。また、本事業を通じて新港地区のFTZが有効に機能することにより、**アジアや世界との貿易を核とした産業を育て、雇用機会を増やし、地域及び県経済の発展に繋がること**となります。
- ✦ 現在、内陸部で中心市街地等の活性化事業が進められていますが、泡瀬人工島事業は、これらと連動して、**活力のある地域づくり、まちづくりを牽引していく**という大きな意義を有しています。